

アルゼンチン知的財産ニュース(月報)

Vol.21 (2020年1月分)

2020年2月11日発行

日付	2019年1月3日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	サイト El Intransigente	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://elintransigente.com/sociedad/2020/01/09/salta-conoce-las-fechas-de-los-festivales-de-este-enero-2020/			
タイトル	サルバドル・カラタツオーロ氏、障害者用の持続可能な乗り物を開発			

日付	2019年1月3日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	サイト Igroup	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.igroup.com/innovacion/10305-huawei-tecnologia-diseno-Embajada-de-EE-UU-pide-que-Argentina-no-apruebe-el-5G-chino			
タイトル	米国大使館、アルゼンチン市民の自由が侵害されるとして中国の5G技術の承認回避を求める			

日付	2019年1月4日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	サイト Diario de Cuyo	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.diariodecuyo.com.ar/suplementos/Melon-en-baja-20200103-0089.html			
タイトル	メロンの生産が減少			

日付	2019年1月9日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	サイト Jujuy al Dia	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.jujuyaldia.com.ar/2020/01/09/recomendaciones-si-vas-a-jujuy-no-te-olvides-de-probar-estas-delicias-tipicas/			
タイトル	おすすめ：フワイ州に行かれるなら、独特の味を試すことをお忘れなく			

日付	2019年1月13日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	アルゼンチン産業財産庁（INPI）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.argentina.gob.ar/noticias/el-inpi-en-union-con-las-provincias			
タイトル	INPI、県とともに			
要約	<p>過去 10 年間にわたり、アルゼンチン産業財産庁（INPI）は、国内のすべての県にて登録申請手続きをデジタル環境で実施できるよう尽力してきた。このコミットメントは 2020 年にも、全ての人々が等しい利益と権利を共有する統合された国家を構築することを目的として、一層推し進められる。商標・特許・実用新案・意匠・技術移転・技術情報の検索といった、当庁で行われる全ての手続きをより簡素にかつ迅速に実施できるようにするため、今後利用する可能性のあるユーザー向けの普及活動及びトレーニングを行っていく。工業化を何よりも推し進める必要のある我が国においては、技術やイノベーションを保護するツールの整備を優先政策に置くことが必要不可欠である。このため INPI は、連邦産業財産権プログラムの創設に強くコミットしている。ここには例えば、国・県・地方自治体の組織との戦略的連携の強化、遠隔及び実地でのトレーニング実施、産業財産戦略における地域製品の開発重視とフォローの強化と市民サービスセンターの創設、技術研究情報へのアクセス促進を目的とした大学・国立研究センターとの提携や、輸出業者のための特別プログラムなどが含まれる。ラ・キアカからティエラ・デル・フエゴまで、至るところに INPI が存在することで、アルゼンチンの生産部門の発展や無形価値である知識の保護を促進し、全ての人々にとっての経済成長を追求していく。</p>			

日付	2019年1月13日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	アルゼンチン産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.argentina.gob.ar/noticias/abre-inscripcion-al-curso-de-agentes			
タイトル	産業財産エージェント講習の受講受付を開始			
要約	産業財産エージェント講習は、倫理と責任に基づいた構造で 2 ステップから構成され、将来的にエージェントが産業財産権の保護を目的として成長継続することができるような専門的な認定資格となる。受講申込み受付は 1 月 13 日から開始される。2019 年最後の講習会と同様に、バーチャル研修形式で実施される。世界知的所有権機関 (WIPO) の学術プラットフォームを用いて DL-601 として提供されるもので、集合講習も 1 回行われる。両方において合格となった場合に、特許出願や産業財産権の登録・更新・移転の手続きの管理、さらに技術移転契約の登録の際に、個人・団体の代理人として活動することが認められる。登録・受講料の支払いは、募集枠数を上限に 1 月 13～24 日に受け付ける。バーチャル講習は本年 3・4 月に、集合講習は 5 月 11～15 日及び 5 月 18～22 日に開催される。			

日付	2020年1月15日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	サイト El Sol	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.elsol.com.ar/starbucks-pierde-round-legal-contra-empresa-argentina-por-la-denominacion-origami			
タイトル	Starbucks、アルゼンチン企業との係争で敗訴			

日付	2020年1月16日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	アルゼンチン産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.argentina.gob.ar/noticias/biblioteca-una-herramienta-importante-y-al-alcance-de-la-mano			
タイトル	あなたの手に届く重要なツール：図書室について			
要約	アルゼンチン産業財産庁 (INPI) では、市民が産業財産権への理解を深めることのできる図書室を一般公開しており、国内外の商標、特許、実用新案、意匠に関する蔵書を閲覧することができる。さらに Web サイトでも、書籍、論文、専門誌、INPI 規制といったテーマ別検索を可能とするバーチャル書誌カタログが利用可能となっている。文書検索の部署は、アルゼンチン標準化認証庁による監査を毎年受けており、「産業財産権に関連する情報の管理」のための IRAM ISO			

	9001:2008 規格に則った品質管理システムによる認証を受けている。同部署では、庁内書誌データベースや法規データベースへのアクセス、専門家によるアドバイス、書籍・教本・法令・判例・統計・特許/商標/意匠官報の閲覧、対面及びメールによる相談、書庫間の貸出しといったサービスが提供されている。
--	--

日付	2020年1月16日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	アルゼンチン産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.argentina.gob.ar/noticias			
タイトル	INPI、特許優先審査プログラムにより2件の発明特許を付与			
要約	アルゼンチン産業財産庁 (INPI) は、2018 年に出願された「複数種類の農業器具で使用するための複数バンドエンジン接続型車両」(AR111436B1) 及び「二重軸及びカップリング装置を備えたフレキシブル杖頭プラットフォーム」(AR111522B1) の2件の発明に対し特許付与を行なった。これらは「特許優先審査プログラム (PEP)」の活用により、通常の手続きの厳格さと品質はそのまま、記録的な短期間で審査が行われた。PEP 制度を利用するには、特許公報で公開されていること、第三者による異議申立ての実施期限が過ぎていること、先行技術調査料の支払いといった要件を満たしていなければならない。加えて、情報技術局に対して PEP プログラム内で国内外の先行技術に関する特別調査を要請することが必要。			

日付	2020年1月23日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	アルゼンチン産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.argentina.gob.ar/noticias/3a-edicion-maestria-de-propiedad-intelectual-innovacion			
タイトル	産業財産・イノベーション分野の第3期修士コースを実施			
要約	アルゼンチン産業財産庁 (INPI) は、世界知的所有権機関 (WIPO) 及びサンアンドレス大学 (UdeSA) とともに、アルゼンチンとラテンアメリカ諸国のイノベーション・エコシステムの持続的・実効的發展を促進する無形・知識資産の管理分野で活動する専門家を対象とした、産業財産・イノベーション分野の第3期修士コースの実施を発表した。出願条件は、公式に認められた大学の修了証を有することに加え、英語でのコミュニケーションが可能であることが求められる。過去に開講された2期には、ベネズエラ、ブラジル、ペルー、チリ、ボリビア、ウルグアイ、コロンビア、エクアドル、フランス領ギアナ、ガイアナ、スリナム、アルゼンチンから、弁護士、エンジニア、広報、生物学者、経営者、労働関係の専門家ら221人が参加している。			

日付	2020年1月28日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	アルゼンチン産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.argentina.gob.ar/noticias/abre-inscripcion-al-curso-de-agentes			
タイトル	エージェント講習の申込みを開始			
要約	産業財産エージェント講習の受講受付が1月28日から開始となる。2019年度と同様に、前半では世界知的所有権機関（WIPO）の学術プラットフォーム上でのDL-601コースとしてバーチャル研修と、INPI本部での実地講習が行われる。これら両フェーズで合格した後は、個人や団体の代理人として、特許出願や産業財産の登録・更新・移転手続き・管理を行なうエージェントとしての登録が認められるようになる。本登録は、将来のエージェント候補が、責任や職業倫理規範の中でエージェント活動を実施するに際して、必要な訓練を受けた適格者であることを保証する専門家として認定することを目的としたもの。			

日付	2020年1月29日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	アルゼンチン産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.argentina.gob.ar/noticias/modelos-y-disenos-industriales-100-federal			
タイトル	実用新案・意匠、100%連邦政府化へ			
要約	今後、アルゼンチン産業財産庁（INPI）の手続きポータルサイトで電子利用者としてのアカウントを作成すると、アルゼンチン共和国内の法的住所が設定可能となる。この措置は、実用新案・意匠の出願を希望する国内・海外の自然人もしくは法人が対象。INPIによる連邦政府管轄化計画の推進を規定する2020年付決議第9号に基づくもの。国内外の実用新案・意匠の出願者を同水準で広く公平に扱うことで、国内特許管理局及び国内商標登録局（JETRO 注：INPI 内部組織）への出願件数の増加が期待される。			

日付	2020年1月30日			
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	アルゼンチン産業財産庁 (INPI)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.argentina.gob.ar/noticias/piersanti-plataformas-empresa-con-valor-y-posicionamiento			
タイトル	価値と市場ポジションを獲得した企業、Plataformas Piersanti 社			
要約	ファン・カルロス・ピエルサンチ氏は、コルドバ州南東部ノエチンガー市にある Plataformas Piersanti 社の創業者である。肥沃な土壌と農牧畜に適した気候を備えた多湿なパンパ地方のこの村は、			

	<p>コンバインハーベスターが組み込まれた地上面の高さでの切断と刈り取られた藁の整列を可能とする回転ヘッドの革新的開発の場となった。この回転ヘッドは、サルタ州で生産される豆などの作物向けに設計されたもの。本発明の以前には手作業であったか、もしくは機械化はされていたものの、ヘッドの切断幅が小さく、生産性が高くなかった。ファン氏は、2020 年に本発明の特許権を取得。出願後 60 日以内に出願特許の詳細な審査を迅速に行なう特許優先審査プログラム（PEP）を活用したことにより、記録的な速さでの特許化を実現した。審査手続きは、通常の手続きと同様の品質で厳格に行われる。同氏は、このプログラムを通じて特許を取得した最初の 2 人のうちの 1 人となった。</p>
--	---

アルゼンチン知的財産ニュース（月報）はアルゼンチンの知的財産に関する最新状況を日本の皆様にお伝えするため無料でお配りしています。なお、新聞社等の著作権に触れるおそれがありますので、公的機関以外の記事等の要約は掲載しておりません。予めご了承ください。

ご意見・ご質問・ご感想がございましたら、下記までご連絡下さい。

(独)日本貿易振興機構 JETRO サンパウロ事務所 知的財産権部

Alameda Santos, 771 Primeiro Andar, Jardim Paulista, CEP 01419-001, São Paulo -SP, BRASIL

TEL: +55-11-3141-0788, FAX: +55-11-3253-3351

E-MAIL: SAO_ipr@jetro.go.jp

発行人：JETRO サンパウロ事務所 知的財産権部（特許庁委託事業）

免責事項：要約結果は出典原文の意図から相違が生じ得ます。JETRO はご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行ってください。本文を通じて皆様に提供した情報により不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いません。
